

## 防犯住宅を考える

### セキュリティは「特別なヒト」のものではなく 「すべてのヒト」にとって大切なものの ～全日警のホームセキュリティ～

株式会社全日警

営業本部営業第二部

鬼頭 周二

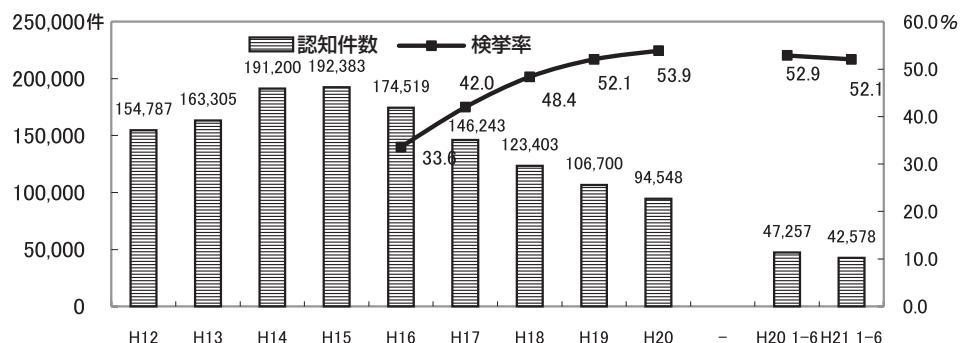
#### 1、はじめに

はじめに、警察庁が公開している「犯罪情勢」のデータを考察したいと思います。

ホームセキュリティに関わる犯罪として住宅の侵入窃盗は、平成15年次がピークで19万件を上回っていますが、平成20年次は10万件を大幅に下回り、平成21年1～6月も前年同期と比較し約4.6千件減となっています。それにともない検挙率も上がり、平成19年次から50%以上をキープしています。

このように、統計上、住宅の治安は大きく改善されています。しかし、体感治安は改善されたと言い難いのではないか。強盗、殺人、放火などの凶悪犯罪がマスコミに頻繁に報道されるためと思われます。事実、平成21年1～6月の侵入強盗は、コンビニやスーパーなど商店の認知件数が前年同期比で増加しています。商店や一般事務所などでは侵入窃盗が前年同期比で増加している統計データもあり、昨秋から続く不況が陰を落としていると言えます。

■住宅における侵入窃盗の認知・検挙状況の推移 出典：1、2項は警察庁 H21.9月公開「平成21年上半期の犯罪情勢」データより



■侵入強盗の発生場所別認知件数

	H20			H21		
	1-6月		割合 %	1-6月		割合 %
	件数	件数		件数	件数	
住宅	410	194	23.9	180	180	18.6
一般事務所	32	20	2.5	14	14	1.4
商店	926	453	55.9	625	625	64.4
生活環境営業	155	66	8.1	97	97	10.0
金融機関等	102	67	8.3	47	47	4.8
その他	22	11	1.4	7	7	0.7

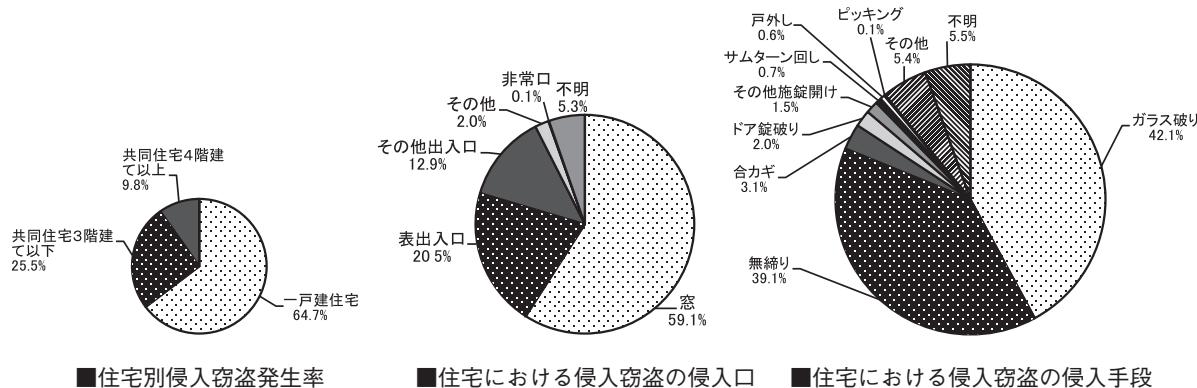
#### 2、住宅に関する犯罪動向

ホームセキュリティをプランニングするとき、侵入者が何処からどうやって侵入してくるのか、その動向を踏まえておく必要があります。それにも「犯罪情勢」のデータが参考になります。

データから云えることは、

- ①一戸建住宅と3階建て以下の共同住宅で約85%以上の侵入窃盗が発生している
- ②窓ガラスを割っての侵入がきわめて多い（すべての住宅タイプとも多いというデータもある）
- ③無縫まりがかなり多い（一戸建住宅で、その他出入口と窓の無縫まりが多いというデータもある）

侵入に5分以上かかるかどうかが犯行の分岐点と云われているとおり、侵入者はいずれも短時間で目的を果たそうとしていることがわかります。③については、体感治安が悪いわりには施錠が確実になされていない結果であり、プランニング段階で十分考慮しておく必要があります。



### 3、警備会社のホームセキュリティ

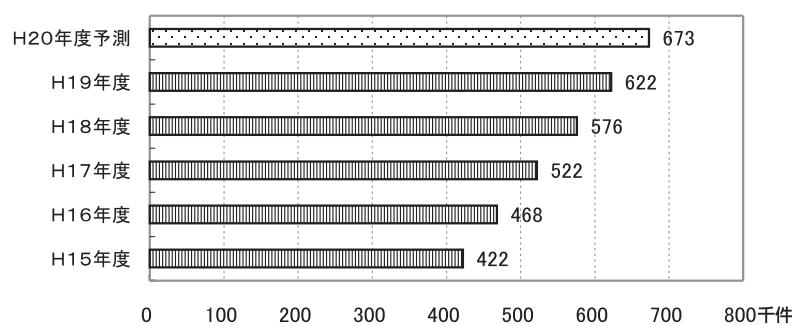
警備会社が提供するホームセキュリティサービスは、契約者先と警備会社を通信回線で結び、警備異常を検出すると、警備員が契約者先に定められた時間内で急行して対処するとともに、状況に応じて110番、119番に通報することが特徴です。

以下に警備会社の住宅向け機械警備（すなわちホームセキュリティ）の受託件数の推移を示します。原稿作成時点で調査結果が出ていませんが、平成20年度についても、下期から不況にもかかわらずの受託件数は予測に近い伸びが想定されます。しかし、日本においてはこのようなサービスを受けるのは高所得者層との通念があり、日本の世帯数およそ5千万に対し、まだ1.2%程度の普及率です。

警備会社のホームセキュリティサービスはセンサ、通報装置、通信回線、受信用コンピュータを使用しますが、自己完結型のホームセキュリティシステムに比べ、最終形態は「ヒトがヒトを守る」サービスです。

そこには契約者にとって大きな安心感、信頼感が伴うものと考えます。

#### ■警備会社の住宅向け機械警備受託件数の推移 出典：日本防犯設備協会発行「平成16～20年版 統計調査報告書」データより



### 4、当社の取り組み

当社は11年前にホームセキュリティ事業を開始し、平成18年11月に新しいシステムの発売を契機に本格参入しました。ホームセキュリティが特別のヒトのものではなく全てのヒトにとって大切なものであると考え、お客様に導入しやすいプランも提供しております。

次ページに当社のホームセキュリティ「ハッピーガード」を紹介いたします。

## ■ 「ハッピーガード」の基本サービス



### <非常>

身の危険を感じたときや身体の具合が悪くなったときに非常ボタンを押すと当社へ通報します。



### <火災>

火災発生をセンサが感知し音声でお知らせとともに当社へ通報します。



### <外出警戒>

外出時、不審者の侵入を監視します。



### <在宅警戒>

在宅時、不審者の侵入を監視します。



### <セイフティ>

健康面の不調等、日常生活の異常に対応します。

全日警のホームセキュリティ  
**HAPPY GUARD**  
ハッピーガード



お客様が異常を感じ、非常ボタンを押した場合や、住戸内に設置した各種センサが異常を検知すると、通信回線で当社基地局（管制センター）に信号が送信され、緊急対処要員が現地に急行し迅速に的確な対処を行うとともに、状況に応じて110番や119番に通報します。



## ■ 「ハッピーガード」の基本プラン

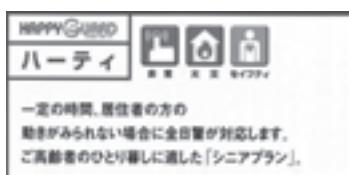
基本サービスの中からお客様の求めるサービスをオーダーメイドのように選ぶことができますが、生活スタイルに合わせて選べる4つの基本プランを用意しています。

その中には、サービスを限定したリーズナブルな基本プランがあります。そのプランとは、ホームセキュリティは「特別な人」のものではなく「すべての人」にとって安心・安全のために大切な生活の一部になるべきと考え、もしもの時に限定して対応する「シンプルプラン」です。

「シンプルプラン」は火災や身の危険などの緊急時の警備に限定したプランで、一般家庭だけでなく女性の一人暮らしやご高齢者一人暮らしにも適したホームセキュリティです。



はじめよう!  
月々2,992円からの「安心生活」  
ボタンひとつで  
駆けつけます。



## ■京葉ガスとホームセキュリティで業務提携

平成20年7月に千葉県北西部の約84万戸に都市ガスを供給している京葉瓦斯株式会社とホームセキュリティ分野で業務提携しました。京葉ガスはガス漏れ対処などの独自メニューと当社の基本サービスを組み合わせたプランを提供しています。

平成21年8月からは、常時接続のインターネットを利用したIP通報対応も開始しました。もちろん通信の安全性を確保する暗号化やインターネット回線がダウンしたときに自動的にバックアップ回線に切り替わる方式を採用しています。



### 京葉ガスがお客様におすすめのポイント

- Point 1 自由設計型ホームセキュリティ
- Point 2 お手頃価格でホームセキュリティが身近
- Point 3 暮らしにおけるトータルな安心・安全をご提供

## ■新しいハッピーガード

操作部がハンディワイヤレスで、操作する場所を選ばないタイプのホームセキュリティ装置に新製品の提供を開始しました。

操作部のワイヤレスアシスタントターミナルとコミュニケーター間の通信は、高速なBluetooth無線方式を採用しています。新製品の主な特長は以下の通りです。

- ①ワイヤレスアシスタントターミナルがコンパクトかつスマートになりました。
- ②ワイヤレスアシスタントターミナルの充電方式が無接点充電となり、お手入れがしやすくなりました。
- ③ワイヤレスアシスタントターミナルがカラー表示で見やすくなりました。
- ④ワイヤレスアシスタントターミナルでハンズフリー通話が可能です。
- ⑤警備の解除にセキュリティ性の高い非接触ICカードまたは非接触ICタグを使用します。
- ⑥カードおよびタグの登録により操作者の個人識別が可能です。
- ⑦各種ワイヤレスセンサにより多様なセキュリティプランニングに対応できます。



## 5、おわりに

セキュリティのプロフェッショナル全日警は、警備会社としての豊富な経験と実績で培われたノウハウで高品質なホームセキュリティサービスをお客様にお届けしています。

契約していただいているお客様から「ハッピーガードをつけてから安心して外出できます」という声をよく聞きます。安心感、信頼感はそこに生活する人々の快適性にもつながっています。

「かけがいのないものを守りたい」 今後とも安心・安全に暮らせる社会の実現に努力してまいります。